

## AP332CR: 屋外専用の堅牢なアクセスポイント



IP67規格のエンクロージャ、2x2 OFDMA、802.11axサポート、  
1つの2.5GbEポート、4つの外部アンテナ、PoE+電源

ウォッチガードのミッドパフォーマンスWi-Fi 6アクセスポイントは、あらゆる場所に対応した中密度の屋外および過酷な環境に理想的な仕様となっています。安全なWPA3暗号化により、高速で安全かつシームレスなWi-Fi 6エクスペリエンスを提供します。

### 中密度の屋外および過酷な環境での導入に最適化

AP332CRは、分散型ネットワークに対して優れたWi-Fi 6性能とWPA3暗号化セキュリティを提供し、過酷な環境や屋外での導入条件において容易に拡張可能なネットワークを構築する上で最適な製品となっています。

### クラウド上で管理

AP332CRはWatchGuard Cloudで管理することができます。

WatchGuard Cloudでは、Wi-Fi管理向けのシンプルな一元プラットフォームを提供しており、統合型セキュリティプラットフォーム上で容易な導入、設定、レポートを可能にしており、物理あるいは仮想インフラを不要としています。

さらに、WatchGuard Cloud環境により、複数のロケーションにわたり1台のアクセスポイントから無制限に拡張管理することができます。また、ロケーション、ビル、フロア、顧客、リモートユーザー単位など、アクセスポイントを多様な方法でグループ化することも可能であり、分散型ネットワークを横断して一貫したポリシーを適用することができます。

### クロスプラットフォームのメリット

- RAP (リモートアクセスポイント) に対応しており、WatchGuard Cloudで管理されているFireboxと、VPNでシンプルに接続することができます。
- WatchGuard Cloudの一元管理プラットフォームでは、マルチティアおよびマルチテナント機能をはじめとして、高度なアクティベーション機能やインテリジェントなインベントリ管理機能を備えています。
- ユーザー企業のロゴ、背景、サムネイル画像など、企業ブランドのカスタマイズが可能なキャプティブポータルを作成することができます。
- 容易に管理可能なウォッチガードの認証ドメインを通じて企業の認証機能を提供します。
- AuthPoint、Firebox、エンドポイントソリューションなど、ウォッチガードの製品ポートフォリオを一元的に管理することができます。

### 機能と特長

- Wi-Fi 6とWPA3暗号化
- 2x2無線と4本の無指向性外部SMA型アンテナ
- 送信出力最大23dBm、アンテナゲイン5dBi
- 過酷な環境から保護するIP67準拠の密閉型筐体
- 最大2.5Gbps対応のPoE+ポート1つ
- 5GHz帯で最大1.2Gbpsのデータ転送
- 2.4GHz帯で最大547Mbpsのデータ転送

**物理仕様**

	<b>プロパティ</b>		<b>仕様</b>	
	外形寸法		190mm x 124mm x 52.5mm	
	重量		4.07 kg	
	動作時温度		-20°C ~ 60°C	
	動作時湿度		-5% ~ 90% (結露なきこと)	
	保管時温度		-40°C ~ 80°C	
	消費電力		15.9W (最大) / 11.65W (平均)	
チップセットとRAM		Qualcomm IPQ6010-0 4-core A53@1.8GHz Flash: SPI 8MB NAND: 256MB RAM: DDR3L 1GB		
	<b>ポート</b>	<b>説明</b>	<b>コネクタタイプ</b>	<b>速度/プロトコル</b>
	LAN/ PoE+	有線LANに接続し、WatchGuard Cloudとの通信に使用するマルチギガビットイーサネットポートであり、802.3at (PoE+) スタンダードを用いてデバイスの電源としても利用可能	IP67規格 防水 RJ-45	1/2.5/Gbps ギガビットイーサネット 802.3atクラス4PoE+
	電源	802.3at (PoE+)	N/A	N/A

**WI-FI仕様 - 周波数、変調、データレート**

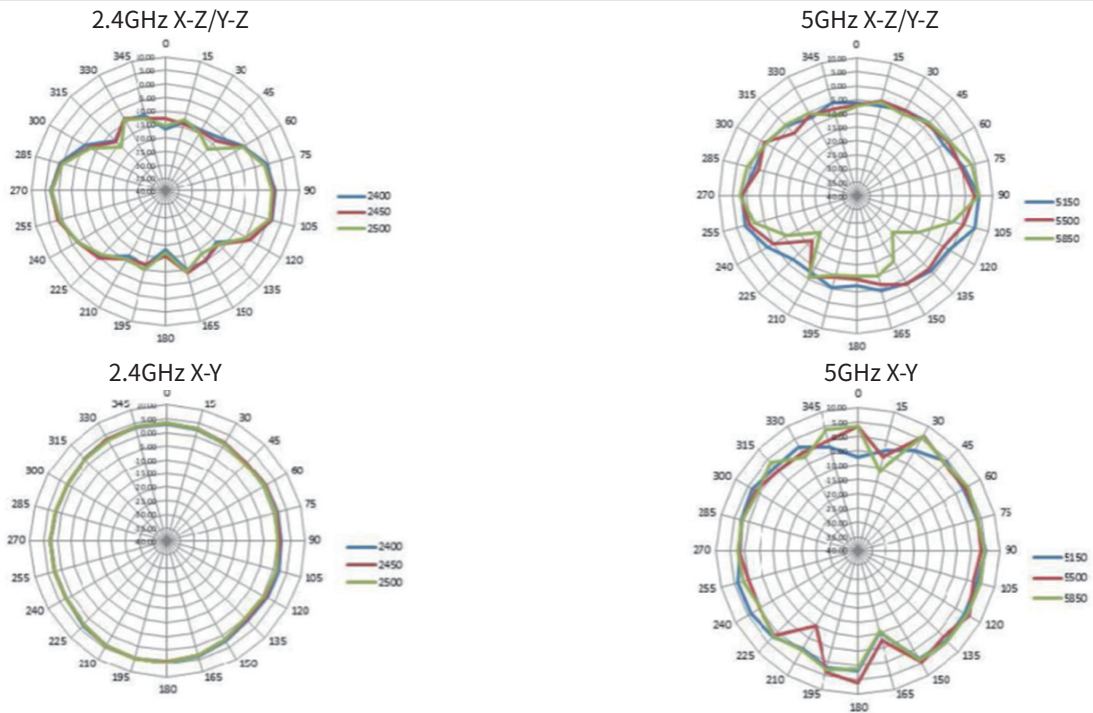
IEEE 802.11b/g/n/ax		
周波数帯	トランスミッション	
	米国/カナダ (FCC/IC) 2400 ~ 2473.5MHz	ヨーロッパ (ETSI) 2400 ~ 2483.5MHz
変調タイプ	DSSS, OFDM, OFDMA	
ピークデータレート	最大574Mbps (MCS 0-15)	
アンテナ	5dBiの外部SMA型アンテナ2本	
最大送信出力	最大23dBm、5dBiのアンテナゲイン	
IEEE 802.11a/n/ac/ax		
帯域幅	トランスミッション	
	米国/カナダ (FCC/IC)	ヨーロッパ (ETSI)
	5.15 ~ 5.25GHz	5.15 ~ 5.25GHz
	5.25 ~ 5.35GHz 5.725 ~ 5.825GHz	5.25 ~ 5.35GHz 5.47 ~ 5.725GHz
ダイナミック周波数選択	DFS/DFS2	
変調タイプ	OFDM, OFDMA	
ピークデータレート	最大1201Mbps (MCS 0-15)	
アンテナ	5dBiの外部SMA型アンテナ2本	
最大送信出力	最大25dBm、5dBiのアンテナゲイン	

動作仕様\*

入力電源	802.3at (PoE+)
無線数	Wi-Fi無線機2基:2.4GHzと5GHzの無線を各1基搭載し、デュアルバンドのクライアントアクセスを同時に実現
MIMO	2.4/5GHz無線用2x2
空間ストリーム数	2.4/5GHz用無線2基
送信出力	無線チェーンあたり 22dBm (最大): 実際の送信出力は、国の規制対象領域によって異なります
同時MU-MIMOクライアント数	4
2x2クライアントでMU-MIMOグループ内のユーザー数	2
帯域幅のアジリティ	○
ダイナミック周波数選択	FCC、CE、IC、CB、TELEC、KCCの認証に関する全ての最新の改正に準拠

\* 実際の送信電力は、無線設定で指定された値、規制地域で許容される最大値、無線がサポートする最大電力のうち最も低い値になります。

信号のカバーパターン



規制仕様

RFと電磁波	
国	認証
米国	FCC Part 15.247, 15.407
カナダ	IC
ヨーロッパ	CE EN300.328, EN301.893 ヨーロッパ認証の対象国: オーストリア、ベルギー、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、アイスランド、ルクセンブルク、ラトビア、リトアニア、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スロバキア、スロベニア、スイス、チェコ、英国
安全性	
国	認証
米国	UL
カナダ	cUL
欧州連合 (EU)	EN, RoHS



### ウォッチガードのWi-Fiであらゆる無線領域をカバー

屋内のリモートワークスペースやスモールオフィスから、広大かつ厳しい環境の屋外まで、ウォッチガードはあらゆる無線ニーズに対応するWi-Fi 6アクセスポイントを取り揃えています。ウォッチガードのWi-Fi管理ライセンスオプションは、今日直面しているビジネスニーズをサポートする機能を提供し、将来の無線ニーズにも対応する柔軟性を備えています。

#### 管理ライセンスオプション

機能説明	STANDARD WI-FI	UNIFIED SECURITY PLATFORM® WI-FI
ウォッチガードクラウド管理のネイティブ機能	✓	✓
24/7のサポートとハードウェア保証	✓	✓
インベントリ管理	✓	✓
SSH/CLIアクセス	✓	✓
無線設定の構成	✓	✓
SSIDの構成	✓	✓
デバイス設定の構成	✓	✓
ファームウェアのアップデート	✓	✓
24時間のレポート/可視化	✓	✓
ライブステータスの可視化	✓	✓
PSA向けのWatchGuard Cloud API連携	✓	✓
APサイトのテンプレート化	✓	✓
キャプティブポータル	✓	✓
Syslogサーバアウトプット		✓
IKEv2 VPN機能 (RAP)		✓
30日間のレポート/可視化		✓
今後リリースされるウォッチガードポートフォリオとの連携		✓
今後リリースされるセキュリティとWi-Fi機能*		✓

\* 統合型セキュリティプラットフォームのライセンスに含まれる機能は、ウォッチガードが決定します。一部の機能は、動作させるためにウォッチガードの他の製品を必要とする場合があります。

#### 【WatchGuard Technologiesについて】

WatchGuard® Technologies, Inc.は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッチガードのUnified Security Platform®(統合型セキュリティプラットフォーム)は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダーと提携しており、25万社以上の顧客を保護しています。ウォッチガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュアWi-Fiで構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快さと制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な5つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィスを構えています。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。

詳細は<https://www.watchguard.co.jp>をご覧ください。

